

認知症ケア支援VR



User's
Voice
vol.24



FACE DUO

学ぶ・伝える・つなぐ -VRで広がる認知症ケアの可能性-

順天堂東京江東高齢者医療センター 認知症疾患医療センター



認知症ケアの新たなアプローチ： FACEDUOを用いた教育・啓発・地域連携の取り組み

順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センターは、平成24年に東京都より指定を受けて、江東区・墨田区・江戸川区の区東部地域を担当する認知症疾患医療センターとして開設されました。同センターは、認知症の早期診断・早期治療をはじめ、身体合併症や行動・心理症状（BPSD）への対応、地域連携、人材育成、普及啓発など、多岐にわたる役割を担っています。こうした地域の認知症医療を支える取り組みの一環として、当センターでは「FACEDUO（認知症ケア支援VR）」を活用しております。FACEDUOは、認知症の症状や行動、気持ちを“当事者の視点で体験できる”VRコンテンツであり、理解促進や適切なケアの習得に役立つツールです。同センターでは、主に以下の目的で運用されています。

● 医学生向けの教育

認知症当事者の視点を体感することで
共感性・理解を深める教材として活用

● 一般市民・認知症ご家族への啓発

地域住民や家族に対し、認知症に伴う行動・心理症状や
当事者の感じ方についての理解を促す場面で使用

● 介護職員への研修・普及

地域の介護職員に対する研修の中で活用し、ケアの質向上や
当地域連携の促進につながる



地域医師向けに開催

地域人材育成と連携強化を目的にVR体験イベントを開催

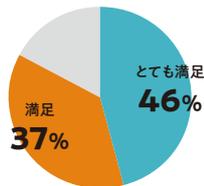


地域の介護事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センター（自治体）を中心に下記の案内状でVRイベントの案内を行いました。当日は**26名の方**にご参加いただき、**改めて地域の事業者と連携強化につながったイベントになりました**。参加された方の生の声をまとめました。

- 認知症の方の気持ちに寄り添う大切さを再認識した
 - ➔ 忙しい場面でも、丁寧に対応する重要性を感じた、という意見が多数ありました。
- 現場に近いリアルな体験ができ、具体的でわかりやすい
 - ➔ 通常の研修では得られない“主観的な体験”が、より実践的な理解につながったという評価が多くありました。
- 家族や多職種にも活用できる内容
 - ➔ 本人の視点を理解することで、不安や戸惑いの軽減に役立つ、家族向けにも有用。
- 研修プログラムとして継続利用したい

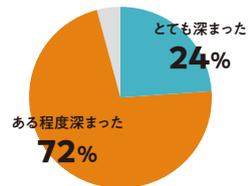


満足度を教えてください(回答24名)



【とても満足】【満足】が **83%**

認知症ケア支援の理解は深まりましたか(回答25名)



【とても深まった】【ある程度深まった】が **96%**

市民公開講座・医学教育での活用

FACEDUOは操作が簡便で、どこでも誰でも利用できることや、VRという新しい啓発の形が、現在のニーズに非常に適していると考えています。医学生全員に体験してもらっていますが、認知症の方の症状や実際の関わり方を具体的に理解できると非常に好評です。講義形式よりも“体験学習”として取り組めるため、学習意欲が高まりやすいという声も多いです。市民公開講座では、講義後に興味のある市民に体験の機会を設けたところ、一般市民から以下のような反応が寄せられました。

- 『VRにすることで直感的に理解しやすかった』『祖母や父が認知症で、今後の関わりに活かしたい』
- 『本人視点で体験でき、貴重な機会だった』『立体的に見えることで、本人の気持ちに近づけたと感じた』

➔ “認知症の方に寄り添う視点を育む教育ツール”として有用であり、地域の介護・医療職、家族支援、在宅対応にも活かせる内容であり、今後は他機関との連携事業にも展開していく予定です。

FACE DUO 短期利用プラン

認知症・フレイル関連イベント・導入に向けた
トライアル等に活用

*短期プランは連続2か月までご利用頂けます

- FACEDUOの全てのコンテンツが1か月利用*できるプランです。
- 豊富なコンテンツを1か月間制限なしでご利用頂けます。

99,000円/月 (消費税込み、送料込み)

FACEDUOについて詳しく知りたい方は公式サイトをご覧ください ▶ <https://www.faceduo.jp/>

プラン詳細・お申込みは
こちらから



販売 Otsuka

開発・製造 JOLLY GOOD!

2026年3月作成
FD2603003